

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360

RYOSUKE OKADA

c/o KANAZAWA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

9-13 OYAMA-CHO, KANAZAWA, JAPAN



NO. 10 (March 15, 1967)

ガバナー月信 第10号 (昭和42年3月15日)

第360区 各ロータリークラブ

会 員 殿



国際ロータリー第360区ガバナー

岡 田 良 介

A BETTER WORLD THROUGH ROTARY

有終の美を計ろう

We will be crowned with perfection

われらの年もやがて四分の三を終ります。ここで、やれやれといった気持ちになるのも人情でしょう……が、私自身も時々頭をもたげる、そのような感慨にむち打って、あとの四分の一を一段と努力の展開を計りたいと思うのです。

そろそろラスト・スパートにはいって、より良き有終の美を目指そうではありませんか。計画に残されたものはないでしょうか。プログラムに追加するものはないだろうか。もう、ひとふんばり悔いなき活動を計ってわれ等の年を完うしようではありませんか。しこうして、最もいい姿でバトン・タッチをいたそうではありませんか。

この年度は終わってもロータリーの、クラブの生命は永遠の進展を続けねばなりませんから……。

43年7月から就任を予定されるR. I. 会長も、地区ガバナーも、内定いたしました。各クラブでは次期役員、委員長も決定したことで

しょう。

ロータリーでは、少しでも早く次の走者を決めようとするに大きな意義があるので。次の走者に充分の心がまえと、予備知識を得るための時間と、実行せんとする抱負、計画に、いかにき検討の余裕が得られるであろうことを期待する善意の配慮からです。

このロータリーのプログラムの意図を理解されて、終らんとする人も、始まらんとする人も、この貴重な期間を、最も有効適切に活用されんこと念願して止みません。

次の次のガバナーに、小田切貞夫君ならびに木津巳之助君という、全国切っのダイヤモンド的ベテラン・ロータリアンを迎えることに内定したことは、まことに欣快の至りです。

次期ガバナー近藤・山中両君も、いよいよ4月にはレーク、プラシットに向って出発され、最後の磨きをかけられることになっています。両君が、最良のコンディションにおいてご勉強あらんこと、ご道中の無事に併せて、地区全ロータリアンと共に祈り申し上げる次第であります。

二人のガバナーノミニー候補者の足跡

Career of Two Candidates of next Governor Nominee.

1968年(昭和43年7月)にガバナー就任予定のガバナーノミニー候補者の内定したことは既にお知らせいたしました、ここに改めてご両人の足跡をご紹介します。



おたぎりさだお
小田切貞夫君経歴

——第360地区——

生年月日 明治33年12月23日
現住所 名古屋市千種区振甫町1の49
学歴 大正13年 東京帝国大学法学部政治学科卒業
職歴
大正13年 大阪商船株式会社入社
大正15年 高等試験司法科合格
昭和3年 弁護士登録(大阪商船在職の儘)
昭和11年 同登録取消(在外勤務)
昭和20年 船舶運営会出向(名古屋支部長)
昭和23年 労働委員就任(船員地方労働委員会)
昭和28年 同退任
昭和29年 大阪商船株式会社退社(横浜支店長)
同年 愛三商船株式会社入社(社長)
昭和36年 同退社
昭和38年 弁護士再登録 現在弁護士開業中
昭和39年 家事調停委員(現在継続)
昭和40年 地区職業安定審議会委員(現在継続)
ロータリー歴
昭和26年 小樽クラブ正会員(沿海々運)
昭和28年 横浜クラブ正会員(用船海運)
昭和29年 名古屋西クラブ正会員(通関代理業)
昭和30年 同 幹事
昭和40年 同 副会長
昭和41年 名古屋港クラブ創設特別代表
昭和41年 名古屋西クラブ会長
昭和41年7月 既往12カ年100%出席受賞

小田切君の横顔

名古屋西ロータリークラブ

当クラブの現会長、小田切君は、チャーターメンバーではないが殆んど発足当時から会員。当クラブの入会する前は小樽、横浜クラブにあり、ロータリーに関してはキャリア充分のベテランである。

『楽しいクラブ作り』を目標に掲げ、360地区では名古屋クラブに次いで大世帯の当ク

ラブを巧みに運営している。クラブ内での小田切君の信望は絶対のもので、今度のガバナーノミニー候補のことで相談を受けた当クラブの元会長達も『これ程の適任者はいない』と太鼓判を押したほど。当クラブでは昨年最高の12ヶ年100パーセント出席の表彰を受けたが、例会に限らず、ロータリーの会合にはいつもかかさず出席。自分のクラブの奉仕活動には、自ら率先して担当の委員長と一緒に精力的な活躍をして「温厚な紳士で仕事には熱心な努力家」という一般の評判である。温厚といえば彼の顔には何時も笑顔が消えたことがない。

自分の家の庭の僅かなスペースを利用して畠を作り、トマトや南瓜を作って楽しむのも日常の喜びの一つであるという。

小田切君にかけるわれわれの期待は大きい、彼ならこの期待に充分答えてくれると信じている。



きずみのすけ
木津巳之助君経歴

——第361地区——

生年月日 明治26年3月6日
現住所 三重県上野市恵美須町
学歴 三重県立第三中学校卒業
職歴
大正12年 合名会社倉運社設立代表社員
大正15年 上野運輸倉庫株式会社社長
昭和2年 伊賀運送株式会社設立(16業者合同)専務取締役(代表取締役)
昭和12年 上野瓦斯株式会社取締役
昭和25年 上野瓦斯株式会社取締役社長
昭和36年 三重県地方労働委員
昭和37年 米国LPガス事業研究のため渡米
現職 上野瓦斯株式会社取締役社長
財団法人三重県LPガス協会会長
三重県LPガス販売商業組合理事
上野商工会議所常議員(工鉱業部会長)
ロータリー歴
昭和29年 上野クラブ設立初代会長(1年6カ月)
昭和34～38年 第360区ロータリー財団委員(1年委員を連続2年勤む)
昭和37年 エバンストンのR. I. 本部訪問
同年 名張クラブ創設特別代表
昭和38年 第360区分区代理(三重県)

木津巳之助君のプロフィール

上野ロータリークラブ

幹事 関田嘉吉

かたいなかの上野クラブから次期ガバナーノミニー候補者が選出されたことは、その悦びまことに深く、クラブとして大きな誇りというのほかない。

木津さんは、ロータリー歴満13年、上野クラブ生みの親とし初代会長として、進軍ラッパを奏することには、まったく言葉につきせぬ苦勞を重ねられた。そしてロータリーの真理探究、奉仕こそわが務めには、あらゆるものを克服して、誠をつくされた。国内はむろん、外遊のおりにもクラブ訪問を怠らず、友好親善の実をあげ、今日まで100%超の出席率を確保している。上野クラブ今日の繁栄、名張クラブの創設など、まったく木津さんの挺身指導の賜ものにほかになく、正にロータリーの“申し子”的存在ともいえよう。

明治26年3月生れの74才とはいえ、規則正しい日常、茶道と謡曲、歩くことなどで鍛え来った心身は、強健そのもの、年不相応と思えるほどの若さに溢れ、かってD.360分区代理の経歴などガバナーとしての指導的役割りの完きを期するには、いささかの不安もないのが心強い。しかも上野クラブが創立15周年を迎える年に、この重責を果されることに深い意義を感じる。

インターシティーフォーラム開催

Inter-City General Forum held

——三 重 県——

2月24日津 R.C. のホストにて津商工会議所にて開催、参加者248名の多数、伊藤パストガバナーの鮮かなリーダーにて内容の充実した勉強会に終始した。

リーダー 伊藤次郎左エ門

アドバイザー 九鬼寿園、安野譲次

岡田ガバナー、山中ガバナーノミニー、荒川地区資金委員、平野分区代理など列席。

津 南	31名	伊 勢	17名
上 野	20名	桑 名	17名
四 日 市	8名	松 坂	20名
四日市北	12名	名 張	13名
津	57名	鈴 鹿	23名
鳥 羽	7名	伊勢南(仮)	16名

361 地区年次大会開催日変更

前号にお知らせした361区の地区大会開催予定日はホストクラブの都合にて10月22～23日に変更されました。

創立10周年式典挙行

Ceremony of 10th anniversary of the establishment held

——岐阜南ロータリークラブ——



岐阜南 R.C. では2月23日グランドホテルにて多数のお客さまを迎えて、有意義に祝杯をあげたが、同クラブは昭和32年2月23日、あたかもロータリーの記念日に、岐阜 R.C. のスポンサーにてスタートして、満10年となった。

この間、各務原と関に新クラブを誕生せしめた。またインターアクトクラブの結成も見た。たくましい足跡、内容の充実は素晴らしい。特に記憶も新たな昨年度の地区大会を、ものの見事にやっけてのけられた偉大な功績は、永く栄光に輝くものである。

インターアクトの認証状伝達式

Charter Presentation Ceremony of Interact

——金沢市立工業高校——

昭和41年7月20日、金沢ロータリークラブの産婆後にて結成されたが、その認証状伝達式は、去る2月23日、意義あるロータリー発祥の日に同市の中小企業会館大ホールにて開催された。

河野金沢 R.C. 会長の激励の言葉に次いで川岸インターアクト会長は答辞に併せてたくましい決意を披歴。ガバナー代理、吉田分区代理、市長代理素都収入役、安田地区インターアクト委員、前田市教育長、桶川金沢大学付属高校インターアクト会長などから順次祝福の言葉があって盛況であった。

米山財団奨学生決定

Scholarship Students of Yoneyama Foundation

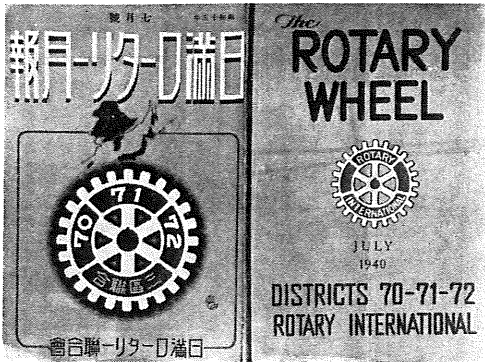
第360区で、米山財団奨学生申込者、6名の中から選考の結果下記2名適格者と決定いたしました。

王 博 仁 君 (台湾) 32才 名古屋大農学部博士課程、(名古屋 R.C. 推薦)
劉 萬 益 君 (台湾) 29才 名古屋工業大学修士課程、(名古屋東 R.C. 推薦)

日本ロータリー史の一断面（その3）

——戦前、何故中断したか——

A Phase of The History of Rotary in Japan



——昭和15年7月号日満ロータリー月報——

昭和15年は、いわゆる皇紀2600年の年であり、また、この年の秋、日本のロータリーは中断を余儀なくされた歴史的な年でもあります。いまの日本のロータリアンの大半には、幾多の忘れ得ぬ記憶がありましょう。

日本の上下は、大東亜共栄圏の建設の幻にとりつかれ、征馬は支那大陸を席捲、皇軍は破竹の進軍を続けつつあったのであります。ロータリーも運命の年であったが、日本の運命も岐路に立っていたことは、後世の史家ならずとも、いま私共に思い知らされているのであります。『進むを知って退くを知らざるは大軍の将たり得ぬ』とは良くいったもので、友邦満洲国の建設で矛をおさめていたとしたら、日本の歴史はどうなっていたらうか。もし大東亜戦争への発展がなかったら、いまのアジア諸国は相変らず被支配者として、開眼のチャンスを得なかったであろうか。

無さうさに、こんな勝手なことを述べられるのも雲泥の時代の相異であります。日本ロータリー受難の昭和15年と比較して——。世は統制経済、生活物資は切符制、特高警察は目をひからしていました。憲兵隊が長靴を踏みならしていた。いわゆる『歓呼の声』が巷に溢れ、カッポ着の国防婦人会の人々の千人針を求める姿が街々に見られた。天皇機関説の学究が弾圧をうけた。アカは地下深くもぐってしまった。遂に英米語にまぎらわしき言葉が批難をうけるようにまでなっていた。英米が排せられ、独伊が謳歌されるに至ったのであります。かくしてロータリーは「名前が気に喰わぬ」「英米思想である」甚しきは「英米のスパイ集団である」と——。自然閉鎖の路をたどらざるを得なくなったのです。

昭和15年7月に東部（第70区）監督となられた平沼亮三氏は、その就任の言葉の中で、「一部の世間から色々と、誤解に基づく批判の声を耳に致しますが、その一つは入会の希望者のある場合に、その人選が厳重であり、

殊に一職業一人しか入会させないから、選にもれた同業者は色々のことをいいふらすといったことが原因ともなっているように思われるのでこのような人こそ入会させて、ロータリー精神で教養して……」と、いう意味のことを、この頃述べられている。一方、鮮満（第72区）監督の篠田治策氏は、「第72区は満鮮地区でありまして、友邦満洲国と朝鮮半島を包含し、ソ連北支蒙疆と境を接しておりますので、将来大いに活動出来得る……わが第72区が東亜新秩序の建設に貢献する最も大なる道ではないかと考えます」と、いった勇ましくも積極的な就任の辞を述べられているのであります。

ところが、宇和島ロータリー倶楽部が出来る（昭和15年6月）と、当時の四国日々新聞が連日に亘ってロータリーの攻撃を展開した。

それに対して日満ロータリー連合会の幹事芝染太郎氏（宇和島出身）は、南予時事新聞（この社長が宇和島の幹事）を通じて、ロータリーと、郷土のため反撃を加えておられるが、その要旨は、「ロータリーの創設がいかにより宇和島の将来を益するかは、ロータリーを理解する者はよく判っているのに、この狭い宇和島に波を立てるのは遺憾であってロータリーの存在する日満47都市に顔向けが出来ぬ……ロータリーの主義綱領は実に奉仕観念の哺育と実行が眼目にして、これ程今日の日本に必要な事はない……ロータリーを目して、これを外来思想なりとして片付ける人もあれど、仏教にしる儒教にしる、その胚胎したところは印度に在り、また支那に在り、それ等をそしゃく同化し、いわゆる藍より出でて藍より青からしめたるものは日本人の力にほかならず、ロータリーの東漸せし当時はややバタ臭かりし嫌いはありしも現在におけるロータリーは、すでにその旧殻を離脱して純然たる日本人のロータリーとして自治制を確立し、事毎に吾等の含蓄を他国に逆輸出せんとする境遇に措かれんとしつつあり……吾人は東洋各地に現存するロータリー倶楽部を通じて支那を始め南洋各地における外国依存の謬見に対して思想戦を開始し、これら諸国における実業家と上流階級間に指導権を掌握し、わが帝国の武威にさえも目覚めざる境域に八紘一字の……もし夫れロータリーの名称が気に入らぬと非難する人あらば、まづ朝夕の新聞紙を目の前に掲げて外国語の日本化されし程度の如何に夥多なるかを検討して笑を袖に覆うの必要あるべし。シャツ、ズボン、トンカツ、ビフテキ、マッチ、ガソリン、ステッキ、ハイヤー、エンタク、ニュース、ペン、インキ数え来れば枚挙にいとまなし……」と。

しかし、この時点においては日本の正しき指導層のロータリーに対する解釈は妥当であ

ったと考えられる。即ち、朝鮮軍司令官小磯大将は、「ロータリーの信条を解剖致しますのに、その根本はいわゆる奉仕であります。そしてこの奉仕を実行するための目的として、なるべく広く知識を求めよ、他を尊び己の権威を保持せよ、和衷協同もって平和を促進することにあると拝察するのであります。即ち反目相剋の解消運動であります。そしてこのロータリーが、その初め個人主義的自由思想において最も濃厚なるアメリカにおいて、芽生えたということはまた誠に面白き味うべき事実であろうと觀察致します。……折角各位御健闘、誤解の一日も速かに一掃されんことを祈り……」と、昭和15年7月10日付書翰を寄せているのであります。

また貴族院予算委員会における議員法学博士、松井茂氏（警察協会副会長、警察講習所顧問）の質問と、広田外相の答辯は。

松井……「ロータリー倶楽部はわが国でも段々と盛んであるのであります。こういう機関を外務省は大いに活用されて、列国がわが国に対して色々の誤解を持っている点に対して、この機関を通じてもっとももっとご活躍あってしかるべきことである」

外相……「日本の姿を各国民に諒解せしめるということは最も必要であるから、ロータリー倶楽部にもこれまで色々尽力を願っているような次第である……」

こうした国内情勢のなかで海外では、どうあったろうか、欧米を旅行された大阪の会員野沢弘幸氏の当時の印象記によると、「ドイツではもう全くロータリーは会合されない」「ワシントンなどのロータリー倶楽部例会に出席する。或会長は“お前は歓迎するが日本は嫌いだ、これに対し“お前は日本がわからないからだ、”といってやった。また或人は、“日本人の中には戦争のために困るものもあるだろうと思われるのに、どの日本人に聞いても日本は正しいというのが不思議だ、”という。ロータリーの事務局はさすがに政治問題をよそに、至極のんびりしていて、ポール・ハリス氏に再び会ったり……」と、海外の空気は陰悪になっていたことがわかる。いまベトナム戦争とこの時の満洲事変を対比して、ロータリー精神の一つである“相手の身になって……”の感慨深いものがあります。

さて、話を先に戻して、昭和15年7月の時点では、日本のロータリーが、あと数ヶ月にして、急転直下の運命が待っていたとは考えられないのでありますが、この解明はいつれ刊行されることになっている“日本ロータリー史”に譲って、私の“日本ロータリー史の一断面”、はひとまづ筆をおくことに致したい。

貴重な文献をお与え下さった大阪R.C.の露口四郎先輩に重ねて深甚なる謝意を表しま

す。また私の“一断面”を読まれたからであろう……R.I.本部に勤務される日本語係の高橋俊浄さんならびに通訳官イリエ・ヒロヒサさんから、わざわざ、私の疑問を解くため、自発的に、宇和島R.C.に対する明確なる資料を送って下さった。ご兩人に心からお礼申し上げ、遙かにご健祥をお祈りいたします。最後にR.I.本部に記録されている戦前の内地における37クラブの承認日付をご披露いたします。会員数は“日満ロータリー月報”、昭和15年7月号に記載されている同年5月末現在のものであり、宇和島だけ6月21日現在。

順番	クラブ名	加盟承認	会員数
1	東京	1921. 4. 1 (大正10)	208
2	大阪	1923. 2. 10 (大正12)	110
3	名古屋	1925. 2. 7 (大正14)	107
4	神戸	1925. 4. 15 (/)	73
5	京都	1925. 12. 24 (/)	91
6	横浜	1927. 9. 27 (昭和2)	57
7	広島	1932. 6. 22 (昭和7)	40
8	札幌	1933. 1. 18 (昭和8)	52
9	福岡	1933. 4. 20 (/)	不詳
10	小樽	1934. 2. 26 (昭和9)	45
11	岡山	1934. 4. 5 (/)	31
12	門司	1934. 12. 3 (/)	38
13	今治	1934. 12. 26 (/)	29
14	函館	1935. 1. 9 (昭和10)	39
15	旭川	1935. 1. 18 (/)	30
16	帯広	1935. 5. 31 (/)	22
17	金沢	1935. 6. 19 (/)	36
18	徳島	1935. 6. 19 (/)	39
19	岐阜	1935. 6. 21 (/)	29
20	静岡	1935. 9. 27 (/)	26
21	四日市	1936. 1. 14 (昭和11)	29
22	浜松	1936. 2. 28 (/)	29
23	郡山	1936. 6. 8 (/)	20
24	長崎	1936. 11. 18 (/)	29
25	室蘭	1936. 12. 7 (/)	25
26	釧路	1936. 12. 21 (/)	25
27	仙台	1937. 5. 7 (昭和12)	42
28	和歌山	1937. 5. 25 (/)	32
29	西宮	1937. 7. 30 (/)	36
30	松山	1937. 8. 13 (/)	33
31	高松	1937. 9. 7 (/)	33
32	北見	1937. 10. 27 (/)	25
(当時野付牛)			
33	高知	1937. 10. 29 (/)	24
34	盛岡	1939. 3. 20 (昭和14)	17
35	熊本	1939. 4. 20 (/)	36
36	新潟	1940. 5. 29 (昭和15)	29
37	宇和島	1940. 7. 26 (/)	21

なお、昭和15年5月31日現在、日本内地37クラブ及び台湾3、朝鮮4、満洲4、合計47クラブにて会員数2,122名。

また、同年5月14日現在全世界5,037クラブ210,500名でありました。

インターシティー・フォーラム開催さる
Inter-City General Forum held

——石川県——



去る2月19日、金沢都ホテルにて、10時より金沢西R. C. のホストにて開催。

リーダー安野パストガバナー、アドバイザー神野パストガバナー、岡田ガバナー、吉田石川県分区代理等が列席。金沢、金沢東、金沢西、珠洲、輪島、七尾、小松、山中及び松任仮クラブの9 R. C. 参加192名の盛況。

へき頭、田中ホストクラブ会長は『インターシティー・フォーラムは、ロータリーは如何にあるべきかを研究、勉強し討論する場である。インターアクトを作れ、拡大強化特にクラブの質的内容を充実せよ。クラブに1～2名のダイヤモンド会員を作れ、と強調されている岡田ガバナーの期待に副うよう勉強しましょう。本日は簡素に、スマートに運営するようにしました……』と、開会と歓迎にあわせての挨拶があって、岡田、神野、安野の3リーダーからそれぞれ“前置きの言葉”を行われたが、安野リーダーは『リーダーは余りしゃべらないで、皆さんの討議にご協力したい。ロータリーは当初4人の心の友から今日の60万の会員に発達したが、それにふさわしい内容を持たねばならない。文明は機械の世の中になり、人間が機械化して来た、この時にこそヒューマニズムが必要である。ロータリー精神はヒューマニズムに徹することが土台である……』と、強調された。次いで討論に入ったが、主なる議題は以下の通り。

——クラブ奉仕——

1. ロータリーの綱領の翻訳が度々変更されているのは何故か——（金沢）

結論…本質的な改訂でなく一部の字句の変更で、よりわかり易く変りつつある。

2. 例会出席の向上について——

（山中、金沢）

結論…例会を楽しむことである。それには三つの要素がある。よいスピーチ、よいふん囲気、よい食事である。

金沢西R. C. より興味ある出席に関するデーターが全員に頒布された。

3. 1カ月の出席はホームクラブへ60%出なければならぬか——（金沢）

結論…前後6カ月においてメーキャップを含めて60%以上出席しなければならない。ホームクラブへ60%の制約はないが奉仕はホームクラブが建前であるから規定に拘らず良識で……。

4. 交通機関の事故による遅刻とニコニコ箱について——（輪島）

結論…会長の良識による判断に任せたいが、ニコニコ箱の投入は罰金と考えたくない。

5. 親睦向上には、若手会員の自主企画を尊重したい——（小松）

6. ロータリーの集會に際し、義務出席者の範囲と解釈について——（小松）

結論…義務出席は担当役職者であるが、費用の一部または全部をクラブにおいて負担しては如何。フォーラムには義務出席者はない。

7. ロータリーのよりよい理解の方法について——（金沢）

結論…米山梅吉先生著“理想と友愛”の復刊が出ましたのでご購読おすすめする。

8. ロータリークラブはクラブとして県内の諸団体に加盟し活動しうるか——

（金沢西）

結論…個人として結構であるが、クラブとしては避けた方がよい。

——社会奉仕——

1. 実行力の顕現について——（小松）

実行された種々の実例が披露された。

2. 各種団体の集會時間厳守について——

（山中）

結論…ロータリアンが中心となって正常化に努力しなければならない。

3. ロータリークラブは慈善団体でないことの強調——（輪島）

結論…個人として結構であるが、ロータリークラブは慈善団体でないことの広報に努

めねばならない。

4. 青少年奉仕にはロータリアンとして如何にすべきか——（金沢西）

結論…外からの掛け声だけでは効果が薄い、青少年の中に融けこんで話し合ってゆくべきである。インターアクト奨学制度をR.I.理事会に働きかけたい。

——職業奉仕——

1. 職業奉仕とは——（輪島、金沢）
2. 多角的研究開発と良心性の高揚について——（小松）
3. 各クラブの職業奉仕活動の具体的事例を知りたい——（金沢西）

結論（1.2.3.）…R.C.は好意と友情の集いであり、職業奉仕が基本である。お互いに体験を語り合い、智恵の出し合いにより、土地の状況に応じた創意工夫が望ましい。自己の職業に忠実であることは職業奉仕の第一歩である。シェンロンの言葉に「職業奉仕とは求心の心理と、奉仕とを調和させるもの」……と。

——国際奉仕——

1. 語学講座（共産圏語を含めて）の開設について——（小松）
2. 国際奉仕とは、どんなことをしたらよいのか——（輪島）
3. シスタークラブの交流における手続き及びその後の運営について

結論（1.2.3.）…英会話には問題はないが、中、ソ語講座の開設もロータリーとして悪いという理由はない。生活体験グループの受入れ。外人に接する機会のないR.C.では文書による交流等、今後活動すべき道はいろいろある。シスタークラブの設定は歓迎すべきことであるが、マッチドとは自ら異なる。海外の場合先方の身元を良く研究されると良い。国内では高山R.C.が小豆島R.C.と結ばれているが海と山の組合せに妙味があるようである。

以上討論を終って、ロータリー財団プログラムについて、また万国博について安野リーダー及び神野パストガバナーより説明があって、次期開催ホストクラブに山中R.C.が決定され、かくてすべてのプログラムを終了して散会した。

なお、ホストクラブの提案によって参加者からロータリー財団拠金を募ったところ100ドル余りが拍手裡に集った。

ガバナー談話室

Governor's Message

◇敬 弔

定塚源次君（高岡西 R.C.）1月31日
ご逝去を悼み謹みてご冥福を念じます。

◇ロータリーの拡大

1966年7月1日以来36ヶ国に179の新クラブ誕生。2月1日現在のクラブ総数は12,626。ロータリアン606,500名。

◇1月度出席率訂正

駒ヶ根	97.57%を98.56%(17位)に訂正
岡谷	94.15%を95.22%(44位)に訂正
碧南	93.03%を98.09%(23位)に訂正

◇例会場及び事務所変更

名 張 名張市南町 822 ノ 2 名張市産業会館内

飯 田 飯田市常盤町飯田商工会館内

◇万国博への協力

万国博の会期中ロータリーの例会を開催することは既にご承知の通りですが、それ等に関する諸経費として、日本全ロータリアンから300円宛拠金を願うことになりましたのでご協力お願いします。

◇出席率の報告について

出席率は単にガバナー月信に公表するだけのものではなく、国際ロータリーの規定によって、地区の出席集計報告を17日夜半までに国際ロータリー中央事務局に到達しなければならないからであります。一つのクラブの遅延が地区全クラブに迷惑のかかることを銘記願いたいのであります。

1 月度遅延 一色、常滑、松坂、松本、大町
2 月度遅延 朝日、尾西、犬山、四日市北、豊田、名古屋南

◇4月の公式訪問予定

前号に3月6日尾西とあるのは西尾の誤り。
豊川は3月11日を3月24日に変更。

4月3日（月）尾西	4月4日（火）関
4月5日（水）美濃	4月6日（木）伊勢南
4月7日（金）伊勢	4月8日（土）鳥羽
4月10日（月）名張	4月11日（火）上野
4月12日（水）松坂	4月13日（木）津南
4月14日（金）津	4月24日（月）桑名
4月25日（火）四日市北	
4月26日（水）鈴鹿	4月27日（木）四日市
3月30日 丸子……………北信フォーラム	
4月9日 関……………認証状伝達式	
4月16日 戸倉上山田……………認証状伝達式	
4月22日 松本南……………南信フォーラム	
4月23日 多治見西……………認証状伝達式	

R. I. 第360区 2 月度出席率一覽表

順位	クラブ名	会員数	%	例会数	前月順位	前月会員数	増減	順位	クラブ名	会員数	%	例会数	前月順位	前月会員数	増減
1	飯田	56	100.00	4	1	56	0	50	恵那	43	95.35	3	62	43	0
1	飯田南	25	100.00	4	1	26	- 1	51	瀬戸	48	95.31	4	35	48	0
1	一色	29	100.00	4	1	29	0	52	端浪	47	95.20	4	45	47	0
1	小松	53	100.00	4	34	52	+ 1	53	高山	42	95.12	4	60	42	0
1	松本南	51	100.00	4	1	52	- 1	54	名古屋守山	45	94.92	3	50	46	- 1
1	岡崎	55	100.00	4	25	53	+ 2	55	岡谷	47	94.68	4	44	47	0
1	岡崎南	40	100.00	4	13	41	- 1	56	四日市北	37	94.60	4	74	37	0
1	鈴鹿	38	100.00	4	65	39	- 1	57	尾西	57	94.55	4	41	58	- 1
1	豊橋北	63	100.00	4	1	63	0	58	津南	32	94.53	4	81	32	0
1	豊橋南	27	100.00	4	1	27	0	59	半田	65	94.49	4	48	65	0
1	高岡西	30	100.00	4			+30	平均 94.47%							
1	犬山	51	100.00	4	1	51	0	60	名古屋	194	93.86	4	66	194	0
13	多治見	66	99.62	4	16	66	0	61	津	61	93.53	4	43	62	- 1
14	土岐	62	99.60	4	1	62	0	62	諏訪	46	93.44	4	69	47	- 1
15	名古屋東	55	99.55	4	1	54	+ 1	63	中津川	51	93.41	4	49	44	+ 7
16	名張	49	99.45	4	28	45	+ 4	64	江南	34	93.37	4	58	35	- 1
17	名古屋港	40	99.38	4	26	40	0	64	長野	49	93.37	4	79	51	- 2
18	名古屋西	105	99.27	4	24	105	0	66	名古屋南	77	93.36	4	71	75	+ 2
19	岐阜西	64	99.22	4	1	64	0	67	刈谷	53	92.93	4	80	53	0
20	高岡	54	99.07	4	15	55	- 1	68	金沢東	89	92.69	4	52	89	0
21	一宮北	51	99.02	4	1	51	0	69	稲沢	34	92.65	4	68	34	0
21	駒ヶ根	54	99.02	4	17	54	0	70	常滑	29	92.20	4	20	28	+ 1
23	桑名	50	98.94	4	32	49	+ 1	71	戸倉上山田	27	91.90	4	53	27	0
24	蒲郡	57	98.84	3	14	58	- 1	72	金沢	90	91.86	4	62	90	0
25	一宮	67	98.49	3	21	69	- 2	73	珠洲	30	91.67	4	89	30	0
26	松本	62	98.38	4	1	63	- 1	74	富山	80	91.52	4	72	80	0
27	岐阜長良川	39	98.29	3	30	40	- 1	75	大垣	59	91.38	4	82	60	- 1
28	美濃	36	98.15	3	61	36	0	76	富山南	39	90.97	4	55	38	+ 1
29	岐阜南	66	98.10	4	31	66	0	76	輪島	36	90.97	4	88	36	0
30	豊川	38	97.92	4	40	38	0	78	鳥羽	36	90.74	3	62	36	0
31	名古屋北	66	97.73	4	38	66	0	79	伊勢	58	90.52	4	56	58	0
32	輕井沢	30	97.50	4	59	30	0	80	七尾	41	89.00	4	33	41	0
32	大垣西	40	97.50	4	22	40	0	81	魚津	47	88.83	4	76	47	0
34	各務原	49	97.44	4	42	49	0	82	豊橋	70	88.76	4	18	69	+ 1
35	碧南	57	97.37	4	23	57	0	82	関	29	87.93	4	73	29	0
36	豊田	46	97.28	4	27	46	0	84	小諸	29	86.67	4	77	29	0
37	西尾	45	97.16	4	19	45	0	85	高山西	29	86.21	4	85	29	0
38	金沢西	43	97.09	4	29	44	- 1	86	長野東	38	86.19	4	84	38	0
39	大町	33	96.97	4	78	34	- 1	87	伊那	43	85.12	4	86	43	0
40	安城	47	96.80	4	36	47	0	88	山中	37	83.78	4	87	37	0
41	津島	51	96.54	4	46	52	- 1	89	下呂	30	82.22	3	70	30	0
42	砺波	51	96.49	4	50	52	- 1	90	飯島	22	81.81	4	91	22	0
43	多治見西	48	96.35	4	57	48	0	91	辰野	31	79.04	4	83	31	0
44	四日市	96	96.28	4	39	96	0	92	朝日	30	76.66	3	90	31	- 1
45	上野	65	96.16	4	47	65	0	93	丸子	28	74.99	4	92	28	0
46	上田	51	96.08	4	67	51	0	合計 4,676 8,785.39 4,647 +29							
47	岐阜	84	95.92	4	74	83	+ 1								
48	松阪	67	95.73	4	37	67	0								
49	田原	35	95.72	4	54	35	0								